


災害事例報告（不休）

登録番号	20-006		登録日：2021年2月26日		
会社名			発生日時	2020年 8月 5日 6時頃	
発生場所	NCガス切断機 作業定盤				
被災者	氏名	A 氏	年齢	32歳	役職
	直外区分	直営	勤務経験	14年4ヶ月	作業経験 14年4ヶ月
傷病名	左手関節切創（5針縫合 全治2週間）			休業日数	0日
災害の概要	製品検査作業中に、切断機レールタイププレートに左足踵が引っ掛かり後方へ転倒			災害類型	②

災害状況	22時40分	始業ミーティング
	3時00分	食事休憩
	5時45分	被災者はNCガス切断機でガス切断した製品を定盤上に並べ、製品検査（寸法）を行う。
	5時53分	被災者は、製品検査作業中に後ずさりした際、切断機レール固定部（タイププレート）に左足踵を引っ掛け、後方へ転倒。
		転倒時、左手で体を支えようとした際、手のひらが定盤刃の刃先を押さえてしまい切創。
	6時00分	被災者は切創部の応急処置（痛み及び止血）を行った後、上司へ状況報告。
	6時33分	切創部より再出血した為、上司は製鉄所内の救急車を要請する。
	6時37分	救急車到着、救急病院に搬送。
	7時00分	救急病院に到着、治療開始。
	11時00分	治療完了後、帰社。

発生状況 発生状況図・写真	発生状況	
	<p>被災者転倒状況</p> 	<p>転倒原因のタイププレート</p> 
	<p>左手被災部位</p> 	

原因	①KY不足（従来通りの作業であり、問題ない、大丈夫との認識であった）
	②安全な足場の確保が出来ていない。

対策	①足場が不安定な定盤内（切断機レール下H鋼上も含む）での付帯作業（製品検査、ノロ除去、グラインダー作業）は、原則行わない。	写真 
	②安全な作業姿勢について、工場全作業員へ教育指導する。（8/6,安全指導会実施）	
	③定盤昇降時の足場確保・転倒防止として、右の写真にあるように開口部（H鋼と定盤の隙間）を塞ぎ、安全な足場を確保する。	

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ
⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。